

# あなたとぎかい

## クリスマスジョイントコンサート!

108名の奏者による合奏

令和6年12月22日(日)香取市佐原文化会館で、佐原ウインドアンサンブルと佐原高等学校・佐原白楊高等学校吹奏楽部、佐原中学校・栗源中学校ブラスバンド部の4校によりクリスマスジョイントコンサートが開催されました。世代を越えて同じ演奏をする力強い合同ステージは、多くの観客がパワーをもらっていました。



### CONTENTS

|                      |        |
|----------------------|--------|
| こんなことが決まりました .....   | P2~P3  |
| 議案および採決結果 .....      | P4~P5  |
| ココがききたいQ&A .....     |        |
| 13人が質問しました .....     | P6~P18 |
| 中学生議会／所管事務調査報告 ..... | P19    |
| シリーズ『匠』／お知らせ .....   | P20    |

議会ライブ中継録画映像  
スマホでも本会議の動画が視聴できます▶



12月

## 定例会

市長提出議案：  
19件

諮問：  
1件

■審議された議案等

計

20

件

令和6年12月定例会を11月26日から12月13日までの18日間にわたり開催しました。12月9日には総務政策常任委員会、福祉教育常任委員会、12月10日には生活経済建設常任委員会を開催し、補正予算をはじめ条例の一部改正など、付託された議案を審議しました。審議の一部をご紹介します。

こんなことが  
決まりました!

## 審議結果



PICK UP ①

議案第1号 令和6年度香取市一般会計補正予算(第4号)について

総務  
政策香取おみがわ医療センター運営費として  
約2億2千万円支出

**Q** 香取おみがわ医療センター運営費として約2億2千万円支出。今後の改善策は。

**A** 香取おみがわ医療センターは、令和7年度に策定する令和8年度から4か年にわたる第2期中期計画の中で、収支バランスの改善策を明確にします。香取市としては、香取おみがわ医療センターとの意見交換を密にして、病院運営を注視していきます。



香取おみがわ医療センター

PICK UP ②

議案第5号 香取市看護師等修学資金貸付条例の制定について

福祉  
教育看護師等修学資金貸付として  
入学一時金や修学金を貸付け

**Q** 1人に対する貸付総額は。貸付けに必要な書類は。

**A** 大学4年間の修学資金として利用した場合、入学一時金20万円、月額6万円の修学金48か月分の合計308万円が、1人に対する貸付総額となります。貸付けには、誓約書の提出が必要となります。

議案第12号 指定管理者の指定について



## 水の郷さわらの指定管理者として 「株式会社水の郷さわら」を指定

**Q** 指定管理の契約内容は。また、指定管理者の業務の範囲は。

**A** 契約金額は5億5,174万3,500円、契約期間は令和22年3月31日までとなります。主な業務委託内容は、統括管理業務として、財務報告書の提出及び関係者協議会等の運営等のほか、建物・設備の維持管理、清掃・修繕業務、川の駅及び道の駅の運営、付帯施設の運営、事業終了時の引き継ぎ等、業務の範囲を定めています。



道の駅水の郷さわら

議案第14号 指定管理者の指定について



## 香取市上川岸小公園の指定管理者として 「株式会社NIPPONIA SAWARA」を指定

**Q** 指定管理期間が3年と短い要因は。

**A** 香取市上川岸小公園は、規模が500㎡程度と比較的小さく、維持管理業務が主となっている点を踏まえ、指定管理期間を3年としました。

議案第15号 工事請負契約の締結について



## 佐原広域交流拠点 水の郷さわら 改修運営等事業について、「前田・常総特定建設工事共同企業体」と工事請負契約を締結

**Q** 水の郷さわら施設のリニューアルでのレイアウトは、香取市の考えだけではなく、利用者や出荷者協議会等の関係者の意見も反映されているのか。

**A** 令和4年度に実施した事後評価に基づきレイアウト等を決定しています。なお、事後評価は、現行事業者や出荷者協議会、商工団体の意見や利用者等のアンケート内容等も踏まえた結果となっています。

## 12月定例会 議案および採決結果概要

[illegible]

12月定例会 議案および採決結果概要

| 議案<br>番号           | 議 案 名                                                                             | 審議結果   |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 議案第1号<br>(総務政策)    | 令和6年度香取市一般会計補正予算(第4号)                                                             | 可決     |
| 議案第2号<br>(福祉教育)    | 令和6年度香取市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)                                                       | 可決     |
| 議案第3号<br>(生活経済建設)  | 令和6年度香取市観光事業特別会計補正予算(第2号)                                                         | 可決     |
| 議案第4号<br>(福祉教育)    | 香取市医療関係従事者育成・定住基金条例の制定について                                                        | 可決     |
| 議案第5号<br>(福祉教育)    | 香取市看護師等修学資金貸付条例の制定について                                                            | 可決     |
| 議案第6号<br>(総務政策)    | 香取市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の制定について                                   | 可決     |
| 議案第7号<br>(総務政策)    | 香取市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について                                                  | 可決     |
| 議案第8号<br>(福祉教育)    | 香取市ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について                                          | 可決     |
| 議案第9号<br>(生活経済建設)  | 水の郷さわらの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について                                              | 可決     |
| 議案第10号<br>(福祉教育)   | 香取市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について | 可決     |
| 議案第11号<br>(福祉教育)   | 指定管理者の指定について(香取市小見川河川広場)                                                          | 可決     |
| 議案第12号<br>(生活経済建設) | 指定管理者の指定について(水の郷さわら)                                                              | 可決     |
| 議案第13号<br>(生活経済建設) | 指定管理者の指定について(水郷佐原あやめパーク)                                                          | 可決     |
| 議案第14号<br>(生活経済建設) | 指定管理者の指定について(香取市上川岸小公園)                                                           | 可決     |
| 議案第15号<br>(生活経済建設) | 工事請負契約の締結について(佐原広域交流拠点改修等工事)                                                      | 可決     |
| 議案第16号<br>(総務政策)   | 工事請負契約の締結について(香取市280MHz帯デジタル防災無線システム整備工事)                                         | 可決     |
| 議案第17号<br>(生活経済建設) | 字の区域の変更について                                                                       | 可決     |
| 議案第18号<br>(総務政策)   | 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合同約の一部を改正する規約の制定に関する協議について               | 可決     |
| 議案第19号<br>(総務政策)   | 専決処分の承認を求めることについて(専決処分第2号 令和6年度香取市一般会計補正予算(第3号))                                  | 承認     |
| 諮問第1号<br>( — )     | 人権擁護委員の候補者の推薦について(佐原 沼田和江氏)                                                       | 適任者と決定 |

※ 議長(河野節子議員)は、採決に加わりません。 議案番号下の( )は、審査を付託した委員会名です。 ○：賛成 ×：反対

### 自治会への支援は

**Q** 自治会の役割を、どのようにとらえているのか。

**A** 香取市では310の自治会が、それぞれの歴史や地域の実情を踏まえ、様々な活動を行い、地域で暮らす方々の安心で安全な日常生活を支えていると認識しています。

**Q** 自治会が直面している課題について、把握しているのか。

**A** 自治会等から、地域の人口減少や高齢化等により、役員となる担い手不足や、地域の環境整備活動の実施に苦慮しているという相談を受けることがあります。

**Q** 自治会の役員を市役所職員が担っているだけないかと人的支援の要請の声があるが、どうか。

**A** 任意団体のため、市役所職員が職務で役員になることは難しいと考えます。

### 地区防災計画の策定の支援は

**Q** 地区防災計画の策定に対して、どのような後押しをしているのか。



QRコードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

たしろ かず お  
田代 一男 議員

**A** 防災に関する「まちづくり出前講座」の実施や、地区での防災訓練に係る備蓄資機材の貸し出し、職員派遣等、自治会や自主防災組織が行う防災活動を支援することで、防災活動の担い手の育成や地区住民の防災意識の向上を推進しています。これら地区での防災に関する取り組みを支援することを通じて、地区防災計画の策定に向けた地区住民等の気運を高めていきたいと考えています。

**Q** 地区防災計画の策定に香取市として、どのように取り組むのか。

**A** 災害時に命を守るためには、住民同士が支え合い、地区内の全ての住民が助かるように準備することが重要であり、地区防災計画はその取り組みの基本となります。今後は、当該計画の策定に向けて重要となる更なる市民の防災意識の向上や幅広い分野の関係者との連携のため、庁内で横断的に取り組みを進めていきます。

### 学校教育における「チーム担任制」の導入を

**Q** 「チーム担任制」のメリットは、どこにあるのか。

**A** 主に、授業力の向上、若年層教員の人材育成、児童生徒がより多くの教職員と触れ合う機会の増加、教職員の負担軽減等があります。

**Q** 香取市の小中学校の教員は、今後10年間で何名が定年を迎えるのか。

**A** 今後10年間のうちに定年は65歳まで延長される見通しです。試算では95名の教職員が定年予定で、現在の市内小中学校教職員全体の23・6%になります。

**Q** 香取市でも「チーム担任制」を導入することを提案するが、見解は。

**A** 「チーム担任制」は、多くのメリットがある一方で、小学校において担当教科以外の授業力の向上や児童生徒の情報交換に要する時間確保、責任の所在の明確化といった点で課題もあります。これらを総合的に勘案するとともに、従来から行われてきた少人数指導や小学校専科のより効果的な活用も積極的に取り入れながら、充実した学校運営の在り方を研究し、実践していきます。

※「チーム担任制」…学級担任を一人に固定しないで、複数の教員で学級運営を分担する方法。

# ココがききたいQ&A

## 在宅医療の拡充を

**Q** 地域包括支援センターの機能強化の現状は。

**A** 2か所の地域包括支援センターを核として、関係機関との連携や高齢者等への相談支援等に取り組んでいます。

**Q** 香取市の介護予防、集いの場の現状は。

**A** 令和6年9月末現在、集いの場として地域サロン30か所、162人が参加しています。

**Q** 香取もりもり体操の効果は。

**A** もりもり体操の実施地区と未実施地区から抽出し、介護申請率を比較すると、未実施地区は平均6.5%増加し、実施地区は逆に平均1.3%減少したとの結果が出ています。

## 官民一体となった水害対策の推進を

**Q** 土地改良区が管理する水門の自動化への補助は可能か。

**A** 土地改良区に関する事業メニュー等に対応できると考えますが、施設の規模や状況を考慮し、個別に検討する必要があります。

**Q** 大倉排水機場の建て替えの補助は可能か。

**A** 建て替えは、水郷土地改良区、千葉県、香取市による協議が行われています。「香取市土地改良事業等補助金交付要綱」に基づき負担していきます。

**Q** 香取市社会福祉協議会と災害ボランティアセンターに関する協定を結んだが、現在の状況は。

**A** 役割分担や協力事項等を明確化することなど、被災者のニーズを踏まえた災害ボランティアセンターの円滑な設備・運営のための協力体制を確認しました。

**Q** 災害時を想定した「親子防災訓練」を行う団体がある。積極的に奨励すべきではないか。

**A** 将来の地域の防災活動の担い手を育成する観点から大変重要なことと理解しています。



まえだ まさゆき  
前田 誠之 議員

## 香取市デマンド交通「かとくる」の現状は

**Q** 委託する各事業者と「かとくる」の運行に関する交渉の状況は。

**A** バス以外の公共交通が少ない山田・栗源地区の「区域運行」の実証運行を行うこと。廃止される路線バス、循環バス利用者の移動を確保するため「ルート運行」を行うこと。さらに栗源地区に隣接する佐原地区の一部エリアも区域運行のエリアへ含めることで交通事業者と協議がまとまりました。

**Q** 運行体系を統一していくための今後の取り組みは。

**A** 「かとくる」の運営事業者、運行事業者との定期的な運営会議を通じて、協議を継続していきます。

**Q** 香取市内でライドシェアの勉強会を立ち上げた団体がある。香取市の認識は。

**A** 持続可能な地域公共交通を考える場合、とても有効であり、モデル地区になるようにこれからも支援していきます。

**Q** 機能強化をする成田空港と香取市を繋ぐことが必要と考える。香取市の認識は。

**A** 成田空港周辺自治体である香取市にとって、移住・定住の促進や地域振興に繋げる好機と捉えているため、有効な交通手段を検討していきます。

## 水田農業政策の推進を

**Q** 令和6年産の飼料用米の作付計画と実施動向は。

**A** 作付計画は令和5年産と比較すると、約433ha減少しています。実施動向は、概ね計画通りとなっています。

**Q** 飼料用米及び転作に係る資材等物価高騰分の積み上げ助成は。

**A** 奨励金として飼料用米等の転作作物である飼料用米は、令和6年度10aあたり9千円の予算措置をしています。積み上げ助成は、主食用米の安定供給、転作作物生産者の所得確保、経営継続、多面的機能を持つ水田の維持等の観点から検討していきます。

## 学校給食の完全無償化の推進を

**Q** 令和6年産米の値上りによる負担増の額は。

**A** 令和6年10月以降は上半期と比べ約52%増額となっています。物価高騰により不足が見込まれる賄材料費3319万4千円を追加する補正予算を令和6年12月定例会に提案しています。



きむら ひろし  
木村 博 議員

**Q** 物価高騰は、完全無償化への大きな課題となっている。食材の寄附等は。

**A** 令和5年に続き令和6年も養豚事業者から50万円相当を寄贈いただいています。

**Q** ふるさと納税の寄附に、学校給食費を指定できないか。

**A** 様々な事業を幅広く包含し、かつ寄附者へも分かりやすい分野での表記としているため、個別の事業名は列挙していません。

**Q** 小学校1年生から5年生までの給食費の半額助成をしてはどうか。

**A** 継続性のある安定した財源確保の見通しを立てることが、無償化拡大の前提条件となりますので、財源確保に努め、更なる無償化拡大を検討したいと考えています。

**Q** 環境保全会の組織数・関係行政区数は。

**A** 環境保全会は61組織、関係行政区は70自治会となります。

**Q** 市道の認定基準は。

**A** 市道と市道を結ぶ通り抜けが可能な道路網を形成することを基本として、主要な公共施設や公益施設等へのアクセスや地域振興のため必要な道路としています。

**Q** 未舗装の市道を舗装する条件は。

**A** 自治会からの要望等を受け、交通量等を考慮し検討します。

## 鳥獣被害防止対策を

**Q** 山倉大角小川地区のイノシシの被害状況は。

**A** 地区の南部を中心に出没情報が確認されています。

**Q** イノシシの駆除対策は。

**A** 令和5年度は鳥獣被害対策協議会において、各種民の購入やイノシシの生息域の拡大防止、有害鳥獣捕獲活動経費の一部補助等の捕獲支援に取り組んでいます。

**Q** 市道1-57号線(桐谷から小川)の工事の進捗状況は。

**A** 令和5年度末までの進捗状況は、事業計画延長2300mのうち、桐谷地区から新里地区の900m及び小川地区の710mの工事が完了しています。進捗率は70%となります。

## 中学校の部活動地域移行の円滑な推進を

**Q** 現在の運動部の地域移行の状況と、それに伴う問題点や課題はあるか。

**A** 令和6年度内での目標であった「すべての中学校で1部活動以上の地域移行」を達成しています。種目は、陸上競技6校、剣道1校、ソフトテニス1校となっています。しかし、活動場所への送迎の問題、種目によって地域の受け皿が見つからない、学校のセキュリティの問題等、完全移行に向けては課題もあります。

**Q** 吹奏楽部の地域移行について、地元の吹奏楽連盟との連携や協議は行われているのか。

**A** 現在、連携や協議は行っていないませんが、連携は必要であると認識しています。

**Q** 文化系部活動地域移行に伴い、財源確保に係る具体策はあるのか。

**A** 国や県の補助金を活用することが可能か検討するほか、地域が連携するなどして、負担軽減を図っていく必要があると考えています。



つじ 達広 議員

QRコードから  
スマホで質問  
の内容や録画  
が見られます。

**意見** 吹奏楽部の地域移行は、地元吹奏楽連盟との連携が必要と考えます。迅速な対応を希望します。

## リチウムイオン蓄電池の正しい回収・処分方法の周知徹底を

**Q** 香取市のリチウムイオン蓄電池の処分方法はどうかっているか。また、リチウムイオン電池に起因する火災事故等は起きていないのか。

**A** 一般社団法人JBR Cによる回収ボックスを市役所等に設置し、無償で回収を行っています。また、香取広域市町村圏事務組合によるとリチウムイオン蓄電池に起因する火災や発煙等は、確認されていないとのことでありです。

**Q** 今後の安全対策を含む廃棄物処理対策は。

**A** 廃棄物の排出削減と限りある資源を有効活用するため、引き続き危険性を含め処分方法を広報かとりで周知を図り発生抑制や再資源化を推進します。

## 人口減少に耐えうる消防団の編成維持を

**Q** 千葉県内では消防団の再編成を行う自治体が増える傾向にあるが、香取市の現状は。

**A** 香取広域市町村圏事務組合消防本部によると、平成27年に「香取市消防団適正化計画」を策定し、令和2年まで、部の合併と分団の再編などを進めてきました。しかし、新入団員の確保が困難な状況は続き、令和6年4月1日現在、香取市消防団は1139人、6支団18分団119部とのことでありです。

**Q** 香取市では、今後、消防団の再編成の予定はあるのか。

**A** 香取広域市町村圏事務組合消防本部によると、令和4年10月に「第2次香取市消防団適正化計画」策定し、計画の目標として、令和10年度に部数を80部程度、団員を800～900人程度となるように合併を進めるとのことでありです。

**Q** 消防団の再編成を行う場合の資機材の見直しは行われるのか。

**A** 香取広域市町村圏事務組合消防本部によると、団員数の減少や40歳以上の構成割合の増加などを考慮し、省力化や機能性の向上につながる資機材の導入を順次進めているとのことでありです。

## 国民健康保険料の 軽減の検討はできないか

Q

国では2018年度から国保の都道府県化が行われています。これは国保料を軽減する自治体独自の取り組みが難しくなります。また、都道府県化に合わせて保険料率を同じにする統一保険料を進めようとしているが、香取市の保険料はどう変わるのか。引き上げの心配があるが、どうなるか。

A

香取市では、平成30年度に資産割の廃止後、基礎分、後期高齢者支援分、介護分を合わせて所得割10.8%、均等割4万4千円、平等割2万4千円の税率で課税し、令和6年度までの7年間、税率は変えていません。千葉県では保険税率の県下統一について、千葉県下の市町村では、賦課方式の違いや収納率の格差があり、直ちに実現は困難であるため、段階的に目指していくとしていますので、現時点では、税額がどうなるのかの判断は難しい状況となっています。

Q

保険料未就学児の均等割2分の1軽減額はどのくらいになるか。また、18歳未満の均等割の軽減や廃止の検討はできないか。

A

保険料の未就学児の均等割の2分の1軽減は、令和5年度の実績で、268人分で255万7085円となっています。



QRコードから  
スマホで質問  
の内容や録画  
が見られます。

さとう よしふみ  
佐藤 好文 議員

Q

国保財政調整基金からの繰入れは、どの位になるか。どのような場合に行うか。

A

国保財政調整基金の繰入金の決算額は、令和3年度3億5318万8千円、令和4年度4億3578万1千円、令和5年度4億2832万2千円で、令和5年度末の残高は、7億7359万376円となっています。財政調整基金の繰出しは、条例に基づき、財政調整上必要が認められる時、保険給付費等の増加や保険料収入が不足の場合等があります。



## 学校給食費の完全無償化は 早急に実施すべきである

**Q** 学校給食費の完全無償化は、伊藤市長の最大の選挙公約であり、市民の要望も大変多い。千葉県下における無償化の現状は。

**A** 令和6年10月末現在、千葉県54市町村のうち完全無償化は、5市11町の16自治体で実施され、全体の約30%となつています。銚子市では、交付金等の活用により、保護者負担を実質無くしていますが、1年ごとに無償化実施の判断をしています。

**Q** 香取市における経緯と現状並びに今後の対応は。

**A** 令和5年1月から小学校6年生と中学校3年生を無償化し、令和6年4月から更に中学校1、2年生を加え、無償化の対象を小学校6年生、中学生全学年、並びに第3子以降とし、子育て世帯への支援を拡充しました。無償化に係る給食費免除額は、令和6年度分は当初予算に物価高騰分を踏まえて試算すると、1億6051万3千円を見込んでいます。これからも、国や県等が示す施策にも注視しながら、できる限り早期に完全無償化を実現できるように取り組んでいきます。



たかぎ ひろし  
高木 寛 議員

## 人間ドック・ 脳ドックへの助成拡大を

**Q** 本件について、伊藤市長は就任2年目の令和5年度に助成額を2万円から3万円に引き上げた。近隣市町の現状は。

**A** 神崎町3万3千円、東庄町4万4千円、多古町7万円、銚子市、旭市、匝瑳市は3万円となっています。

**Q** 市民の更なる健康増進を図るため、助成拡大が必要だが、香取市の今後の対応は。

**A** どのような助成が効果的か中長期的視野で研究していきます。

## 小見川地区黒部川の 徹底した雑草除去を

**Q** 小見川地区のシンボルである黒部川に、近年、大量の雑草が頻繁に発生し、景観を著しく損ねている。香取市の現状認識と今後の対応は。

**A** 黒部川で確認された雑草は、完全な除去が非常に困難な特定外来生物の「ナガエツルノゲイトウ」と思われます。現地確認を行い、繁茂の状況を河川を管理する千葉県へ報告するとともに、除去について要望していきます。

## 小見川地区五郷内第一市営住宅の 早期解体を

**Q** 五郷内第一市営住宅は、近年、老朽化が著しく、防犯・防火の面からも大変危険である。周辺の市民からも多くの解体要望が出され、早期の解体が絶対必要だが、香取市の現状認識と今後の対応は。

**A** 五郷内第一市営住宅は、外観の老朽化が激しく、景観上好ましいとは言えない状況のため、令和6年度は解体の実施設計を進めています。解体は、令和7年度以降、国の補助制度等有効な財源を確保し、早期に工事を実施したいと考えています。

## 伊藤市長の公職選挙法違反 疑惑について説明を

**Q** 香取市長選挙の際、伊藤友則後援会でFacebookの有料広告を掲載していたと思うが、いかがか。

**A** 私の記憶では知らないです。

**Q** Facebookページの管理者はどなたか。

**A** 当時の事務方がやっていたんじゃないかと思っています。

**Q** 選挙運動のための有料インターネット広告は、一部を除いて禁止されているが、ご存知か。

**A** そのあたりの知識は、あまり存じ上げておりませんでした。

**Q** 令和5年の江東区長選挙では、当選した候補が禁止されている有料広告を掲載した疑いで東京地検特捜部の捜索を受け、その後区長を辞任し、先日有罪が確定した。この事例はご存知か。

**A** ニュースなどで聞いたことはあると思います。



かとう ゆうた  
加藤 裕太 議員

**Q** この事例と同じ禁止されている有料広告にあたる可能性があると思わないか。

**A** 私は、ちよつと存じ上げないのでわからないです。

## 子育てしやすいまちの実現を

**Q** 香取市の出生数、合計特殊出生率の推移は。

**A** 千葉県衛生統計年度によると、出生数は、令和元年及び令和2年までは、300人以上を保ってきましたが、令和3年261人、令和4年264人、令和5年224人となっています。また、合計特殊出生率は、令和元年1・05、令和2年1・27、令和3年0・97、令和4年1・04、令和5年0・93となっています。

**Q** アンケートでは、子育てしやすいまちだとは思わない理由として、子どもの遊び場が少ないが最多。公園整備をどのように考えているのか。

**A** 子どもの遊ぶ場所として、公園等での外遊びは健康を増進させ、情操を豊か

にし、児童の健全な育成にとっても重要であると考えています。香取市の公園施設は、老朽化している公園も多いため、施設の更新や再整備等を検討し、順次実施しています。現在取り組んでいる主な事業は、佐原地区のわんぱく公園及び粉名公園児童公園の再整備に向けた設計を行っています。その他の公園についても、遊具などの更新を計画的に実施していきます。

**Q** 産後ケア事業の内容は。

**A** 出産後、子育てに不安がある方や育児のケアや育児のサポートが必要な方に対して、市が委託した医療機関への宿泊や通所により、サービスの提供を受けることができる事業です。出産後1年以内の母子が対象で、事業を利用することが出来る期間は、原則として1回の出産につき宿泊型と通所型でそれぞれ7日以内となっています。事業内容は、お母さんに対する乳房ケアや心身のケア、赤ちゃんの沐浴や体重等発育の確認のほか、育児相談や授乳相談等になります。

**Q** 誘致が決まっている産科クリニックでは、産後ケアは実施されるのか。

**A** 開設する予定の産科クリニックでは、産後ケアを実施すると伺っています。

## 水郷町利根川堤防に 手すりの設置を

**Q** 水郷町の利根川堤防階段は7か所あるが、手すりがない。4か所には横断歩道がある。多くの高齢者の散歩コースであり、病院施設利用者のリハビリ散歩にも活用されている。急な傾斜の階段であり、危険だ。近隣の町内から安全を確保するために手すり設置の要望書が提出されている。一日も早く手すりの設置を。

**A** 堤防に設置されている階段は河川管理のため、国土交通省利根川下流河川事務所により設置されたものです。当該階段について、香取市ではこれまで、地域住民が堤防上部の道路を利用する際や河川敷緑地に向かう際に利用されていることから、同河川事務所に対し、手すりの設置について、協議を重ねてきたところです。現在の検討状況を確認したところ、同河川事務所において、手すりの設置に向けて調整中であるとの回答をいただいています。引き続き早期の設置に向けて、同河川事務所と協議を進めていきます。



## 人間ドック・ 带状疱疹ワクチン助成金の増額を

**Q** 香取市の人間ドック助成金が3万円に対し、神崎町は合計で5万3千円、東庄町は5万5千円、多古町は7万円です。3町と比較し、香取市は低水準です。近隣の自治体並みに助成金の増額を。

**A** 香取市と近隣の町の人間ドック助成限度額に開きがあることは、認識しています。人間ドック助成金限度額は、それぞれの自治体が主に国民健康保険事業特別会計の財政状況や地域の実情を踏まえて、決定しているものと考えています。香取市としては、それらを考慮した結果、現状としては令和4年度、令和5年度と1万円ずつ増額した3万円を助成限度額としたいと考えています。

**Q** 带状疱疹ワクチン助成額が、香取市では不活化ワクチンが1回5千円、2回接種で10年間効果がある。生ワクチンは1回2千円となっている。神崎町・東庄町・多古町はどうか。

**A** 神崎町の不活化ワクチン助成額は、1回1万円を上限に2回まで、生ワクチ



QRコードから  
スマホで質問  
の内容や録画  
が見られます。

くほき そういち  
久保木 宗一 議員

ンの助成はありません。東庄町の不活化ワクチン助成額は、1回1万円を上限に2回まで、生ワクチン助成額は4千円を上限に1回までとなっています。多古町の不活化ワクチン助成額は、1回1万円を上限に2回まで、生ワクチン助成額は4千円を上限に1回までとなっています。

**意見** 近隣では、学校給食費の完全無償化、0歳から2歳の保育料無償化、子ども医療費の完全無償化、独自の出産祝い金・入学祝い金を実施している。若い人達の定住化に積極的な子育て支援を実施すべき。



## 発達に気づきのある子どもと 家族に対する支援体制は

**Q** 不安に感じている家族が最初に相談できる窓口は。

**A** こども家庭センターや健康づくり課となります。こども家庭センターは、母子健康手帳交付時から子育て期にわたるライフステージに対応した包括的な切れ目のない支援を、健康づくり課は、ママパパ教室から乳幼児健診時等の各種相談に応じています。

**Q** 発達に気づきのある子どもを支援していく部署は。

**A** 健康づくり課や医療機関等で相談し、療育が必要であると認められた児童は、社会福祉課へ繋げ、必要な発達支援のサービスを提供しています。また、こども家庭センターや医療機関等の関係機関と連携しながら、療育相談や家族支援等それぞれの状況に応じた支援を行っています。

**Q** 児童発達支援から放課後等デイサービスへはどの様に移行するのか。

**A** 児童発達支援は、主に小学校入学前の未就学の療育を必要とする児童に対して、日常生活にの基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練等を行います。放課後等デイサービスは、就学中の発達の遅れ等が診断

された児童等に対して、放課後や夏休み等の長期休業中に、生活能力向上のために必要な訓練や支援を行います。

**意見** 担当となる課を決め、権限と責任をもって成人となるまでの一貫した支援サービスを提供することで、市民の安心度は上がるのではないかと。

**Q** 児童発達支援センターの役割は。

**A** 発達の遅れや障がいのある子どもとその家族への支援のほか、地域の障がい児を預かる保育所、幼稚園、こども園等の施設との連携や援助、助言を行っている中核的な支援機関で、広く児童の発達を支援する役割を担っています。

**意見** 中核的な支援機関として、重要度は高いと思われるが、他の自治体にあるものと比較すると市からの支援が少ない。広域をカバーしていることもあり、香取市のみならず関係自治体とも協議をし、事業に支障をきたさないような支援をお願いします。



井上 徹 議員  
このQRコードから  
スマホで質問  
の内容や録画  
が見られます。

**Q** 閉校となった学校施設の経過年数は。

**A** 閉校となった小中学校は、17校で、このうち8校が活用されています。未利用9校の閉校後の経過年数は、令和6年4月1日現在で、2年経過1校、4年経過2校、5年経過3校、9年・15年・20年経過が各1校となっています。

**Q** 維持管理費用の内訳は。

**A** 令和5年度実績で、9校分の光熱水費は498万5千円、警備委託料は170万2千円、除草等委託料は105万4千円となっています。

**意見** 管理費も長期になると大きな負担となるため、早期に活用されるような取り組みを。また、施設の活用が困難となることも視野に入れながら、解体等も計画する時期の施設もあるように思う。

## 手厚い子育て支援を

**Q** 子育て支援策の拡充した事業は。

**A** 令和6年度から3事業について、開始と見直しを行っています。新たに開始したのは「不育症治療費等助成事業」と「産後ケア事業」で、見直したのは「不妊治療費等助成事業」となります。

**Q** 産後ケア事業の内容は。

**A** 出産後1年以内の母子が対象で、利用期間は原則1回の出産につき宿泊型と通所型でそれぞれ7日以内となっています。事業内容は、お母さんに対する乳房ケアや心身のケア、赤ちゃんの沐浴や体重等発育の確認のほか、育児相談や授乳相談等になります。

**Q** こども家庭センターが今後考えている事業は。

**A** 家事・育児等に対して不安・負担を抱えながら子育て等を行う家庭や子どもの養育だけではなく、妊産婦を含む保護者自身が支援を必要とする家庭が増加しています。そのため、これらの家庭のうち、特に虐待等リスクが高い家庭を対象に、訪問支援員が家庭を訪問して、家庭が抱える不安や悩みを傾

聴しながら、家事・子育て等の支援を行う事業を検討しています。



なる け のぶよし  
成毛 伸吉 議員

### 一人もとに残さない保育を

**Q** インクルーシブ保育を導入している保育所等は。

**A** 近年増加している外国籍の子どもを積極的に受け入れています。現在は10施設で17人在園しています。また、障がい児等の支援が必要な子どもは、17施設で120人、医療的ケア児についても2施設で2人を受け入れています。

### 黒部川左岸第三地区土地基盤整備事業の早期完成を

**Q** 計画通りに予算がつかず遅延しているとのことだが、どのような状況か。

**A** 令和6年度事業費は、1億円の計画でしたが、国から示された事業費が5千114万円となり、計画通りに測量業務が進まない状況となりました。その後、令和6年

8月に2千万円の事業費が追加されたことから、現在の事業費は、7114万円となっています。

**Q** 今後の取り組みについて、香取市としてどのように考えているか。

**A** 香取市としても、今後の農業を取り巻く環境を見据えた中で、早期の工事完成が望ましいと考えています。このため、事業に主体的に取り組んでいる地元の要望や意見等を踏まえ、引き続き実施機関である県や関係機関と連携し、事業を推進していきます。

**意見** 農業に関しては、高齢化による後継者不足等で大変な時期を迎えており、基盤整備事業は、遅延が続くと事業費も高むことが予想されるので、早期完成できるよう香取市の支援が不可欠と考えます。

子育て支援は、これで十分ということはなく、移住定住の観点からもできる限りの支援が必要です。また、無痛分娩費用の助成を強く要望します。

## 香取市の商業的視点からみた 観光事業の課題

**Q** 全国発酵食品サミットの総括と香取市の今後に結びつく展望は。

**A** 発酵に関する様々な学びの講座や体験イベントのほか、発酵食品等を紹介する物産展等を実施し、想定を上回る2万8千人の入込客数がありました。今後は、多くの自治体や発酵関連事業者とのネットワークを活かしつつ、発酵のまちづくりを市民と協働で推進するため、香取市産の発酵食品等の知名度向上や商品開発等の事業を展開していきます。

**Q** 重伝建地区で店を出したいが家賃が高いと云われる現状に市の対策は。

**A** 家賃補助に関して、「空き店舗対策事業補助金」があります。

**Q** あやめパークの指定管理者に運営上どのように期待しているか。

**A** 花菖蒲やハスの品質管理を含めた維持管理及び栽培育成の着実な実施や地域との連携、自主計画事業の実施に努め施設利用促進を図るなど、入園者数の増加や満足度を向上させる積極的な取り組みを期待しています。



いのう とし お  
伊能 敏雄 議員

**意見** 園内でゆっくり過ごせる施設の設置と当初の考えである四季折々の植物を楽しむ園内構想にすべき。それが入場者の増加に繋がる。また、民間事業者へ経営を任せる方向も検討すべき。

## ゼロカーボンシティ宣言

**Q** 市民向け補助事業のほか、どのような取り組みがあるか。

**A** 香取市太陽光発電事業等の取り組みや施設照明のLED化等の施設・設備面でも脱炭素化を推進しています。

**Q** 新たに計画している一般廃棄物処理施設の二酸化炭素排出対策を検討しているか。

**A** 香取広域市町村圏事務組合では、新たに建設を予定している一般廃棄物処理施設の基本計画を策定する中で、排熱利用の発電等の対策について検討することとなります。

## 15年の契約が切れる 水の郷さわらの改修事業

**Q** 過去15年間の事業評価と現在の課題は。

**A** 「水の郷さわら」の来場者数は、平成24年度以降は当初想定を上回り毎年100万人を超える来場者があります。物販施設の利用者数は当初想定の1.5倍となる成果をあげています。一方、飲食施設の利用者数は想定を下回るほか、休日の駐車場不足等が課題となっています。

**Q** 課題から受注者に求める提案内容は。

**A** 次期事業では、駐車場の増設ほか、川の駅側にある物販施設を道の駅側に移転して売り場を一元化します。また、川の駅側には眺望も楽しめる飲食施設を配置するなど、施設のリニューアルを行います。

**意見** 現在のフードコートは無くなるが、利用者には評価されていなかった。新規飲食ブースも、業者のレベル次第では利用者増は望めない。敷地面積に限りある場所なので、中途半端なものを増やさず、ゆったりと風景を楽しめる構想も取り入れて欲しい。

## 香取市の農業振興計画と 人口減少問題・空き家対策は

**Q** 地域計画策定の進捗状況は。

**A** 令和5年度当初に農業委員会と連携し、市域を25地域に分け、策定の協議を開始しました。その後、20地域に集約し、全地域で地域計画案がまとまりました。令和6年10月には、農業委員会、千葉県農地中間管理機構、かとり農業協同組合、関係土地改良区から意見聴取した結果を踏まえ、最終計画案を示す説明会を地域ごとに実施中で、全ての地域で令和7年3月末までの計画策定を目指しています。

**Q** 目標地図作成の協議内容は。

**A** 協議の場において、現状の農地の集約状況や耕作者を示した大きな地図を広げ、地域農業者等の参加者に確認いただき、まずは、現状を把握し、課題や今後の方向性を協議しています。

**Q** 農業の担い手対策・労働力対策は。

**A** 地域計画では、「地域における農業の将来の在り方」、「農業の将来の在り方」に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関



うちやま かつみ  
内山 勝己 議員

する目標」、「農業者及び区域内の関係者が目標を達成するためとるべき措置」の大きく3項目を定めました。

**Q** 農地の基盤整備・排水溝整備は。

**A** 地域の要望や意向に沿った取り組みを進めています。

**Q** 令和6年産米の現状と今後の見通しは。

**A** 令和6年産の主食用米の作付けは、令和5年産と比べ、約453ha増加し、約5134haと適正生産量を上回っています。一方、飼料用米やホールクロップサイレージ用稲等の転作作物は、令和5年産と比べ、約458ha減少し、約1653haとなっています。今後は、主食用米の作付面積が増加すると予想されます。

**Q** 飼料用米の生産者に、香取市として追加支援をお願いしたい。JAかとりから提出された要望書、飼料用米生産者支援について、市長の見解は。

**A** 農業を支える稲作農家の現状を踏まえ検討します。

**Q** 令和7年度から多面的機能支払交付金の事業主体となりえる農業法人・土地改良区の数や対象要件は。

**A** 詳細な要件や対象数は把握できていません。現時点の情報では、農業法人は、地域計画の中でその地域の担い手として位置付けられている農業法人であること等、土地改良区は、水土里ビジョンを策定した土地改良区であること等が要件となっています。

**Q** 香取市の空き家の実態は。

**A** 令和6年9月に公表された令和5年度住宅・土地統計調査によると香取市の空き家件数は、3650戸で、5年前の2260戸から1390戸増加し、1年あたり278戸の空き家が発生していることになりました。

**Q** 香取市の空き家対策の分野で、移住・定住の促進や地域振興策に繋がる取り組みは。

**A** 空き家の利活用を図る取り組みで、空き家バンク制度等を運用しています。地域振興策での利活用は、香取市が支援し、空き家であった建物をカフェやクラフトビール等を提供する店舗、結婚披露宴が可能なレストランとして活用している事例等があります。

## 休日とはいえ熊谷知事の講演会より重要な事案とは

**Q** 千葉県第10区民のために、衆議院議員が主催した熊谷知事の講演会に欠席した理由は。また、代理人出席の依頼にも関わらず、欠席対応とした理由は。

**A** 土曜日・日曜日・祝日のみならず平日でも、公務や仕事以外での自分自身のプライベートの時間についてやその詳細を語る必要はないかなと思っています。

**Q** 欠席は、大学の発表会との理由だが、デイズニールランドでハロウィン仮装パレードに参加したと聞くが本当か。

**A** プライベートに関する事でございますので、お答えする必要はないかと思っています。

**Q** 「おみがわこども園、ひまわり苑の民間譲渡は、権力の暴走なので市民のもとに取り戻す」との選挙公約は、行き過ぎだったのではないか。

**A** あくまでもその時期において、そのように考えていたところでございます。実際に無償譲渡された土地や建物等を取り戻すといった意味ではなく、無償譲渡に至るまでの過程の中で、市民が中心となった議論が進められる。このような開かれた行政運営を

取り戻すということでもあります。今後も議会の議決を重く受け止め、協定に基づいて両施設のよりよい運営に努めていきます。



ねもと たざ えもん  
根本 太左衛門 議員

**Q** 産婦人科の診療所は、公約では総合病院に隣接していた方が良いと言いながら、当選後は市役所脇で進めている。しかし、未だ見通しがつかず2年以上経過している。進める気はあるのか。

**A** 市長に就任する前は、総合病院に隣接していた方が、緊急時や救急対応などの点から良いのではないかと考えていました。その後、市長に就任し、開設予定者であるみずたに会の理事長と直接お会いしてお話を伺ったところ、NICUの必要性や旭中央病院や成田赤十字病院としっかり連携していくこと等をご説明いただきましたので、開設場所は旧香取保健所跡地で進めていただく考えに改めさせていただきました。

**意見** 千葉県知事が休日を返上してまでの講演会というのに、デイズニールランドとは何にかいわんや。5市中4市長は講演会に参加している。空港の機能強化に伴って、空港圏域の市として発展する好機を逃すことになる。香取市の長年の課題である公的な土地利用規

制を解除し、空港関連企業を誘致する千載一遇のチャンスである。国・県・市の連携のためにも、県とのパイプの強化が特に必要である。



産婦人科施設開設予定の旧香取保健所跡地



## 中学生議会が開催されました。

令和6年10月30日(水)  
香取市議会議場において、「令和6年度中学生議会」が開催されました。中学生議会では、市内7校の中学校から14名の中学3年生が出席し、議長・副議長を除く12名の中学生議員が一般質問を行いました。「人口減少対策について」、「閉校した学校の再利用について」等の様々な視点に立った鋭い質問に本会議同様に市長・副市長・教育長が答弁し、詳細を関係課局長が答弁しました。

## 選挙管理委員会へ提言（総務政策常任委員会）

# 特定所管事務調査報告

総務政策常任委員会の特定所管事務調査で実施した行政視察や選挙管理委員会事務局への聞き取りから、「投票率の向上」に関する調査結果を取りまとめた報告書を令和6年12月13日に選挙管理委員会へ提出しました。

▶土屋香取市選挙管理委員会委員長に報告書を提出しました



### 提言内容

- 小・中・高等学校での主権者教育の中で選挙制度や政治の仕組み等の学習を行い、また、模擬投票等を通じての実体験を推進する。
- 高齢者等の交通弱者への投票所への移動手段として、送迎タクシーや「かとくる」の無料での活用を望む。
- 路線バス等の借り上げやスクールバスを活用しての移動投票所を設置する。
- SNS等を利用した情報発信について対応していける体制づくりを強化する。
- 商業施設等へ投票所を設置する。
- 民間団体（佐原法人会等）との連携を望む。



Vol.24

## 「会話から生まれる靴」

香取市佐原出身

H. Akasaka hand sewn shoe (佐原イ)

Bespoke shoemaker

あか さか ひで のり

赤坂 秀典 さん (48歳)

H. Akasaka hand sewn shoeは、足を採寸後木型を用意し、デザインや革はお客様のライフスタイルに合わせ共に決めていくフルオーダーの靴工房です。靴の製作は、アッパー（甲）のミシン以外は機械を使わず、ナイフで革を漉き、松ヤニで麻糸を捻り、その糸で靴底を縫っていく手製靴です。製法はロンドンのジョンロブ出身の師匠に学んだので、英国式となります。靴作り教室に通いながらオーダー靴工房に弟子入り後、都内に工房を構え、2024年5月実家の元精米店跡に移転しました。オーダーは現在、工房と阪急メンズ東京で承っています。当店の靴は履くほど足に馴染むだけでなく、修理ができる前提の作りと資材を使用していますので、お客様にとって愛着のある手放せない一足となるでしょう。足の形は一人一人左右で違うので一生勉強するつもりで靴作りに励み、今後は香取市で革と親しめる様なワークショップや、靴作りの教室も開催したいと思っています。



◀QRコードからホームページが見られます



3月

## 市議会を見学しませんか？

定例会  
の日程

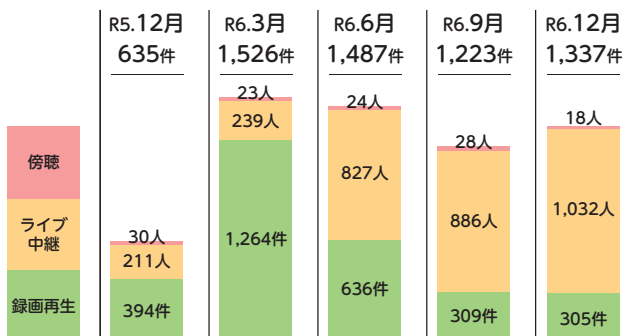
議会はどなたでも傍聴できます。開会日に直接、7階傍聴席入口までお越しください。

|                   |              |
|-------------------|--------------|
| 2/25(火)           | 本会議          |
| 3/ 5(水) 6(木) 7(金) | 本会議（一般質問調整日） |
| 10(月) 11(火) 12(水) | 予算審査特別委員会    |
| 13(木) 14(金)       | 常任委員会        |
| 21(金)             | 本会議          |

※上記は予定であり、変更となる場合があります。

※請願・陳情の3月定例会での受付は、2月14日（金）午後4時までとなります。

## 傍聴およびライブ中継、録画再生件数



## 編集後記

令和6年は元日の能登半島地震に始まり、酷暑の夏、各地で線状降水帯が発生するなど、災害や異常気象が続いた一年でした。そのような中で議会報の表紙に笑顔と真剣なまなざしを届けていただきました方々や匠の技を紹介していただきました皆様に感謝申し上げます。令和7年は市民の皆様にとりまして平穏で幸せな一年となりますように。

(久保木宗一・鈴木聖二)

市議会をより詳しく知りたいときは

ご利用ください！

## 市議会会議録と議会中継

議会だよりは、要約表記で掲載しているため、詳しくは市議会ホームページや会議録をご覧ください。

香取市ホームページ <https://www.city.katori.lg.jp>香取市議会ホームページ <https://www.city.katori.lg.jp/gikai/>

## 会議録

会議録は、市議会ホームページ「会議録検索」から閲覧できます。12月定例会の会議録までご覧いただけます。

## 製本された会議録は

## こちらで閲覧できます

- 市役所 ☎50-1217  
1階 情報コーナー/6階 議会事務局
- 佐原中央図書館 ☎55-1343
- 小見川図書館 ☎80-0511



## 議会中継

定例会・臨時会のライブ中継は、市議会ホームページで視聴できます。録画映像は、おおむね1週間後から視聴可能です。

12月定例会のライブ中継視聴者数は**1,032人**、11月26日から12月13日までの録画再生件数は**305件**でした。